

各位

クラーロ株式会社
代表取締役 菅原 雅史

新製品のリリースに関するお知らせ

この度、新製品の販売を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 概要

当社が取り組んでいる医療関連機器事業は、画像解析技術、情報通信技術の進化に伴い、現行の医療体制をさらに飛躍的に強化する事業分野であると期待されており、医療の生産性の向上に大きく貢献する産業に成長すると考えています。

また、病理専門医の不足や病理検査のダブルチェックなどの課題解決及びAI(人工知能)を活用した病理検査支援システムの進化などを見据え、病理標本のデジタル化は今後必要不可欠になってくるものと予想されます。

このような状況のもと、当社は病理のデジタル化に貢献するべく、日本国内の病理検査の環境に適した小型で高性能でありながらリーズナブルな価格で提供できる新製品としてWSI※装置の新製品UH-5S及びUH-50Lの2機種の開発を完了し、両製品とも1月から受注を開始し3月から出荷いたします。

なお、当初の年間販売台数は両モデル合計で30台を目標としております。

※ WSI: Whole Slide Imaging/バーチャルスライドスキャナー

2. 装置仕様

◇新製品「UH-5S」

- ・撮影時間が現行WSI装置Finoの144秒から70秒まで短縮(15mm×15mm、対物レンズ×20倍)
- ・最大5枚までスライドガラス(プレパラート)を搭載可能(現行WSI装置Finoは1枚)
- ・対物レンズ4連レボルバー搭載(対物レンズ×4、×10、×20、×40)
- ・省スペース設計(W240mm、D416mm、H191mm)、タワー型PCとほぼ同サイズ、重量21kg
- ・希望小売価格800万円(税抜)

◇新製品「UH-50L」

- ・UH-5Sにスライドガラス50枚を連続処理可能なローダーユニットを搭載したモデル
- ・省スペース設計(W240mm、D636mm、H191mm)、重量24kg
- ・希望小売価格990万円(税抜)

「UH-5S」 (W240mm、D416mm、H191mm タワー型 PC とほぼ同サイズ)



以上